

# 新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

問合せ 新型コロナウイルスワクチン接種推進室(☎026-248-9018)

住所 〒382-8511 須坂市大字須坂1528-1 新型コロナウイルスワクチン接種推進室

**今後の新型コロナウイルスワクチン接種計画**※7月20日現在の計画です。変更になる場合があります。

## 個別接種（場所：各医療機関）

8月以降は、64歳以下で基礎疾患を有する方を優先して接種を行います。接種時期は医療機関の高齢者接種の状況によって異なります。かかりつけ医のある方は、受診の際にご相談ください。

64歳以下の方に接種を行う市内医療機関（公表可能な医療機関のみ掲載）

※予約方法など医療機関により異なります。かかりつけ医のある方は、受診の際にご相談ください。

自院通院者 のみ接種可	基礎疾患のみ	かねこ医院、田崎内科クリニック、つるた泌尿器科
	通院者 どなたでも	小池医院、小林医院、佐藤医院、スザカ心療内科クリニック、 滝澤内科医院、細川医院、宮下医院
通院者に限らず どなたでも接種可		旭町医院、クリニックニレイ、轟病院、やすらぎクリニック須坂

**集団接種（場所：北部体育館）**※熱中症予防のため、飲み物を持参してください。

7月末～9月初旬	64歳以下で①基礎疾患を有する方、②高齢者施設などの従事者の接種を進めます。（7月15日の全戸配布チラシでご案内済み）
9月初旬～10月中旬	16歳以上64歳以下の方については、年齢階層別に区分して、年齢の高い方を優先して接種を行います。（詳細は8月12日の全戸配布チラシでお知らせします）
10月中旬～11月末	年齢階層別に区分して、年齢の低い方を優先して接種を行います。

※基礎疾患のない12歳から15歳までの方の接種時期は、詳細が決まり次第お知らせします。

※65歳以上の方でこれから接種を希望される方は、コールセンター（☎0120-567-096）へお問い合わせください。

## 海外渡航を予定されている方へ「新型コロナウイルスワクチン接種証明書」を交付します

新型コロナウイルスワクチン接種を受けた方のうち、接種証明を行うことで入国時の防疫措置（隔離措置・PCR検査など）が免除される国に海外渡航予定がある方へのワクチン接種証明書を交付します。※いずれの国や地域の渡航時に活用できるかの最新情報は、外務省ホームページでご確認ください。

**対象者** 申請時点で海外渡航の予定がある方

**申請方法** ①窓口申請…下記提出書類を持参の上、健康づくり課（窓口6番）で交付申請書を記入してください。

②郵送申請…下記提出書類と返信用封筒（切手貼付、返送先住所記載）を同封の上、新型コロナウイルスワクチン接種推進室（上記住所）へ郵送してください。

**提出書類**

- ・交付申請書（市ホームページからダウンロードできます）
- ・旅券（パスポート）の写し ※顔写真、姓名、国籍、旅券番号が記載してあるページ
- ・接種済証または接種記録書の写し
- ・本人確認書類（運転免許証、健康保険証など）の写し

**交付時期** 窓口交付の場合…受理後3日以内に交付

郵送の場合…受理後1週間から10日程度で交付

ワクチン接種は強制ではなく、体質や持病などを理由に接種できない方もいます。差別的な対応をしたり、不利益な扱いを行うことのないようにしましょう。

# 新型コロナワクチンの2回接種が完了した皆さんへ

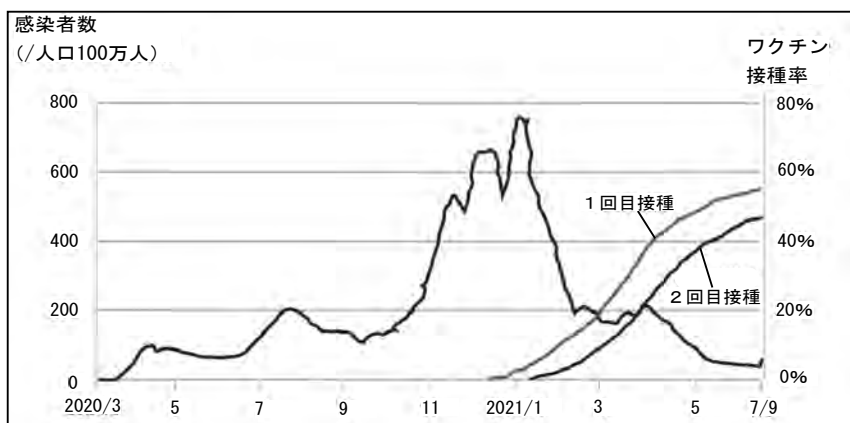
長野県立信州医療センター副院長 感染症センター長 山崎善隆

## 【新型コロナワクチンの効果（ファイザーワクチン）】

新型コロナワクチンは完全に感染を予防できるわけではありません。2回接種しても感染者と接触すれば、100人中8人は感染や重症化のリスクがあることを知ってください。また、デルタ変異株は感染率や重症化率が従来株や英国株（アルファ変異株）と比べ高いと報告されています。デルタ変異株はファイザーワクチンの2回接種でも感染予防効果は64%に低下します（重症化予防効果は93%と良好です）。

## 【世界における感染状況とワクチンの効果】

米国は世界で最も感染者が多い国です。2020年12月から新型コロナワクチン接種が始まり、2021年1月に新規感染者1日あたり28万人をピークにその後著しく減少しました（下図）。イギリスやイスラエルなどワクチン接種が進んだ国々でも、2回接種者が人口の30～40%を超えると新規感染者数は急速に減少しています。



新型コロナワクチンの効果	1回目接種後	2回目接種後
感染予防効果	46%	92%
重症化予防効果	62%	92%

米国における新型コロナウイルス感染症新規感染者数の推移とワクチン接種状況

ファイザーワクチンの効果（イスラエルの報告）

## 【国内および長野県の感染状況】

東京都は感染拡大から、7月12日～8月22日まで、4回目の緊急事態宣言を発出しました。デルタ変異株の流行と、夏休みやお盆で人の移動が増える時期が重なります。デルタ株は従来株や英国株よりも感染力が強いため、ワクチン未接種の中年層の重症化のリスクが懸念されます。長野県では8月に第5波のピークがくることに備えた感染対策が必要となります。

## 【新型コロナワクチンを2回接種した方の対応】

ワクチンを2回接種しても完全に新型コロナウイルス感染症の感染、発病を予防できるわけではありません。ワクチン接種が徐々に進んでいる段階では、ワクチンを接種した方も接種していない方も共に社会生活を営んでいくこととなります。ワクチン接種後も基本的な感染予防対策を継続することが大切です。人と接する際にはマスクを着用し、最低1mの身体的な距離を保ちましょう。飲食の際は少人数・短時間・換気の良い場所で会話する際はマスクを着用しましょう。感染拡大地域などへの訪問は極力控えることが望ましい状況です。第5波の拡大を抑え、収束に向かえるよう皆さんにご理解とご協力をお願い致します。